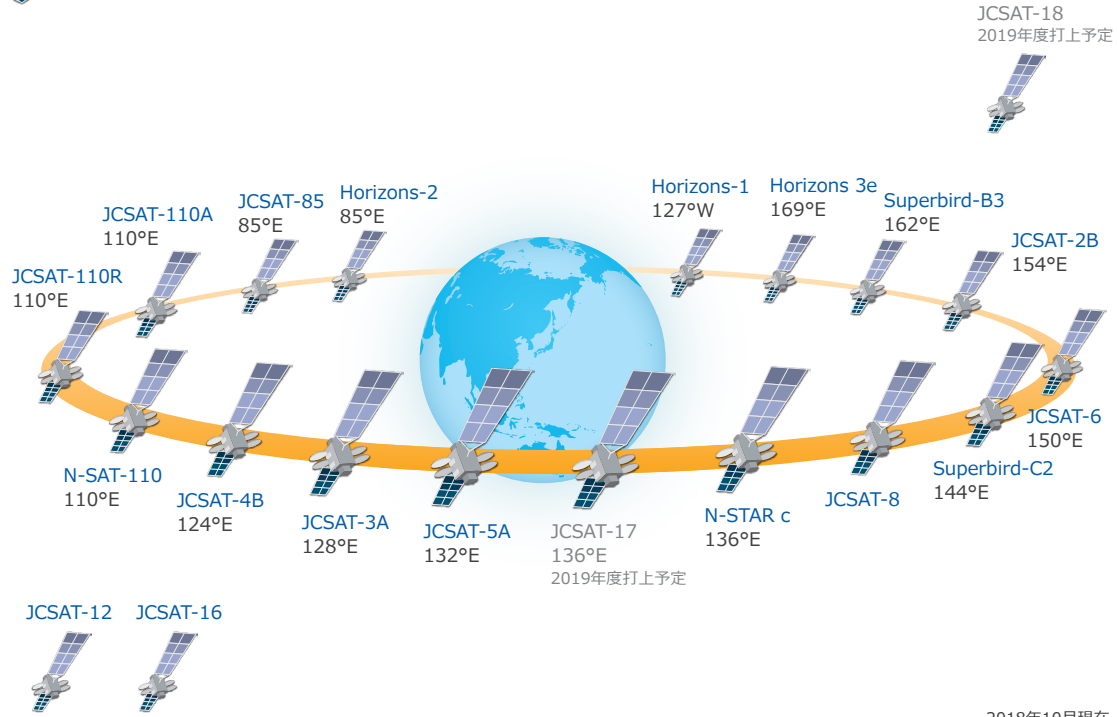


衛星一覽



2018年10月現在

	Horizons 3e	Superbird-B3	JCSAT-2B	JCSAT-6	Superbird-C2
軌道位置	東経169度	東経162度	東経154度	東経150度	東経144度
打上年	2018	2018	2016	1999	2008
主要なカバーエリア	Ku: アジア、 パシフィック C: ゲートウェイ ビーム	Ku: 日本、 可動ビーム	Ku: 日本、アジア、 パシフィック C: ロシア、アジア、 オセアニア、 グローバル	—	Ku: 日本、 アジア、 可動ビーム

	JCSAT-8	N-STAR c	JCSAT-17	JCSAT-5A	JCSAT-3A
軌道位置	—	東経136度	東経136度	東経132度	東経128度
打上年	2002	2002	2019年度打上予定	2006	2006
主要なカバーエリア	—	—	—	Ku: 日本 C: アジア、 ハワイ、 ロシア東部	Ku: 日本、アジア C: アジア、 ハワイ、 ロシア

	JCSAT-4B	N-SAT-110	JCSAT-110R	JCSAT-110A	JCSAT-85
軌道位置	東経124度	東経110度	東経110度	東経110度	東経85度
打上年	2012	2000	2011	2016	2009
主要なカバーエリア	Ku: 日本、 東南アジア、 2つの可動ビーム	Ku: 日本	Ku: 日本	Ku: 日本、 インド洋、 オセアニア	Ku: West IOR, East IOR

	Horizons-2	Horizons-1	JCSAT-18	JCSAT-12	JCSAT-16
軌道位置	東経85度	西経127度	—	—	—
打上年	2007	2003	2019年度打上予定	2009	2016
主要なカバーエリア	Ku: ロシア	Ku: 北米、 ハワイ	Ku: アジア、 パシフィック、 ロシア Ka: —	—	Ku: 日本 Ka: 日本

※ 「Horizons-1」、「Horizons-2」及び「Horizons 3e」は米国インテルサット社と共同所有する衛星です。

※ 衛星によっては軌道上予備衛星で代替できない仕様のものもあります。

※ 「Horizons 3e」及び「JCSAT-18」はハイ・スループット・システムを採用した通信衛星（HTS）です。

HTS (High Throughput Satellite): 隣り合う複数のスポットビームにおいて異なる周波数を用いることで有限な周波数リソースの再利用を可能とし、従来型衛星に比べて通信容量を増大させるシステムを採用した通信衛星。